初期消火コンクール競技実施要領

１　競技参加者の服装

　　運動着及び作業着などの競技ができる服装とします。

２　競技部門別

(1)　バケツリレーの部　男子

(2)　バケツリレーの部　女子

(3)　屋内消火栓の部

３　表彰内訳（参加状況により、表彰数等が変更する場合があります。）

(1)　最優秀賞　　　　　部門毎に各１チーム（計３チーム）

(2)　優秀賞　　　　　　部門毎に各１チーム（計３チーム）

(3)　優良賞　　　　　　部門毎に各１チーム（計３チーム）

(4)　審査委員長特別賞　全参加者の中から１名を個人表彰

(5)　会長特別賞　　　　全参加者の中から１名を個人表彰

４　バケツリレーの部

(1)　競技内容

１チーム３人でチーム編成し、制限時間１分の間に訓練用水消火器を使用して火災標的（ペットボトル・火災的）を倒すとともに、別に設けられた火災標的に向けてバケツリレーを行い、消火に有効であった水量を競います。

なお、当日、職員による模範演技を行い説明します。

(2)　チーム編成

男性３人チーム、女性３人チームまたは男女混成チームのいずれかとし、混成チームについては男性チームとして扱います。

(3)　チーム数

１０チーム（申込みが予定数に達した時点で受付を終了します。）

　※参加が決定したチームについては、申込期日終了後に参加決定の案内を送付いたします。

（4） 審査方法

　バケツリレーで消火に有効であった水量が多いチームを上位とし、競技中の減点がある場合は１点につき有効水量から１リットルを引いた水量とします。

＜バケツリレーの部　競技実施レイアウト図＞

　　　　　　　　水消火器　　　　　　　　　　スタート位置

　　　防火　　　　１本　　←　　 ←　 　←　　参加者１

　　　水槽　　　水バケツ　←　２．５Ｍ　←　　参加者２

　　　　　　　　　３個　　←　　 ←　　 ←　　参加者３

　　　　　　　↑　　↓

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　競技時間１分の間で標的に

　　　　　　　↑　　　→　　　↓　　　　　　　向かいバケツリレーを行い

コース全長

　２０Ｍ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ます。

　　　　　　　←　　　←　　　↓

　　　　　　　　　　　↑　　　↓

標的まで２．５Ｍ

　　　　　　　　水消火器用標的↓

　バケツリレー用標的→　火　　火

５　屋内消火栓の部

(1)　競技内容

１チーム４人で編成し、屋内消火栓を使用して火災標的が倒れるまでの時間を測定するとともに、操作員の個々の操作、動作及び放水状況について審査し順位を決定します。

詳細は屋内消火栓操法テキストに記載しておりますので、ご希望の際は予防課までご相談ください。

(2)　チーム編成

男女を問わず４名で１チームとします。

(3)　チーム数

　　　１０チーム

※参加が決定したチームについては、申込期日終了後に参加決定連絡をいたします。

(4)　審査方法

　　　減点方法を採用して、次のとおり審査し、審査結果を成績判定し、順位を決定します。ただし、同点の場合は減点の少ないチームを上位とします。さらに同点の場合は会長による抽選により順位を決定します。

ア　専門審査

待機線の集合状態から操作終了の「別れ」の動作までの操作員の個々の操作、動作及び放水状況について審査表により採点します。減点１点毎に２秒加算します。

イ　計時審査

指揮者の「操作始め」の号令を受けた３番員の「よし」の「し」を起点として標的が倒れるまでの時間を測定します。

※収納時の計測は行いません。

(5)　その他

　　　屋内消火栓操法について、訓練指導を希望される場合は、別途予防課へご相談ください。

＜屋内消火栓の部　競技実施レイアウト図＞

